

各関係機関団体の長 } 殿  
各病虫害防除員 }

福岡県農林業総合試験場長  
(福岡県病虫害防除所)

令和 6 年度病虫害発生予察技術情報第 3 号について

このことについて、病虫害発生予察技術情報第 3 号（果樹カメムシ類、ヒノキ球果結実量）を発表したので送付します。

技術情報第 3 号

1 対象作物：果樹全般

2 病虫害名：果樹カメムシ類（チャバネアオカメムシ他）

3 発生地域：県下全域

4 発生予報

越冬世代：越冬量が多くヒノキ球果結実量が少ない為、6 月以降も引き続き 8 月まで果樹園へ多く飛来する恐れがある。

当年世代：例年では 7 月下旬から当年第一世代が成虫となり、その多くがスギ・ヒノキ樹に寄生する。今年度はスギ・ヒノキ樹からの離脱については、球果結実量が少ないため、例年より早まり、8 月上旬以降果樹園へ多く飛来する恐れがある。

5 ヒノキ球果結実状況、果樹カメムシ類発生状況

(1) ヒノキ球果結実状況

県下 4 6 地点の定点達観調査結果は次項表のとおり

県下平均：球果結実量は少ない 評価値 1.9 (2014～2023 年 10 年間平年値 3.7)

朝 倉 地 域：球果結実量は少ない 評価値 2.2

久留米・うきは地域：球果結実量は少ない 評価値 2.2

八 女 地 域：球果結実量は少ない 評価値 1.8

福岡・筑豊・京築地域：球果結実量は少ない 評価値 1.7

(2) 果樹カメムシ類発生状況

筑紫野市における、チャバネアオカメムシのフェロモントラップ誘殺数は昨年度より多い。

昨年度及び、越冬量が多くヒノキ球果結実数が少なかった年度との比較は、下記のとおり。

2024 年度：越冬量 2.3 頭/㎡、4～5 月誘殺数 1,827 頭 ヒノキ球果結実数評価値 少ない 1.9

2023 年度：越冬量 1.1 頭/㎡、4～5 月誘殺数 558 頭 ヒノキ球果結実数評価値 中程度 3.7

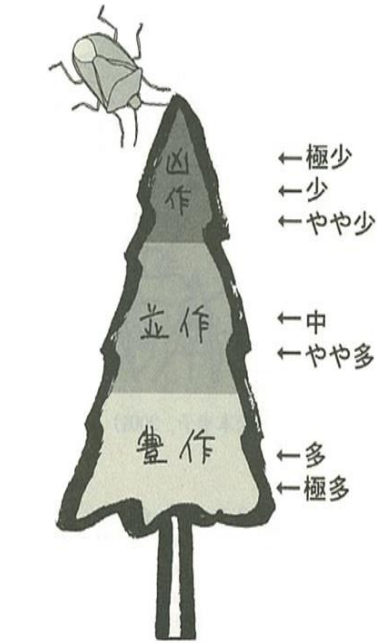
2020 年度：越冬量 5.0 頭/㎡、4～5 月誘殺数 1,489 頭 ヒノキ球果結実数評価値 少ない 2.0

2004 年度：越冬量 4.7 頭/㎡、4～5 月誘殺数 6,941 頭 ヒノキ球果結実数評価値 極少 1.0

ヒノキ球果結実量達観調査結果(2024年)

| 評価場所       |              | 調査結果    |      | 調査月日  |       |
|------------|--------------|---------|------|-------|-------|
|            |              | 評価      | 値    |       |       |
| 朝倉地域       | 筑前町炊田①       | 中～やや多   | 4.5  | 6月6日  |       |
|            | 筑前町炊田②       | 極少      | 1.0  | 6月6日  |       |
|            | 筑前町森山        | 極少～少    | 1.5  | 6月6日  |       |
|            | 朝倉市長谷山       | 極少      | 1.0  | 6月6日  |       |
|            | 朝倉市千手        | 極少      | 1.0  | 6月6日  |       |
|            | 朝倉市柿原        | 極少      | 1.0  | 6月6日  |       |
|            | 地域平均値        | 朝倉市烏集院  | 極少～少 | 1.5   | 6月6日  |
| 久留米地域・浮羽   | 2.2 朝倉市志波①   | 多～極多    | 6.5  | 6月6日  |       |
|            | 少 朝倉市志波②     | 少       | 2.0  | 6月6日  |       |
|            | 久留米市田主丸町益生田  | やや多～多   | 5.5  | 6月10日 |       |
|            | 久留米市田主丸町石垣   | 極少      | 1.0  | 6月10日 |       |
| 久留米地域・浮羽   | 久留米市田主丸森部    | 少       | 2.0  | 6月10日 |       |
|            | うきは市福益①      | 少       | 2.0  | 5月29日 |       |
|            | 地域平均値        | うきは市福益② | 極少～少 | 1.5   | 5月29日 |
|            | 2.2 うきは市小塩   | 少～やや少   | 2.5  | 6月10日 |       |
| 少          | うきは市妹川       | 極少      | 1.0  | 6月10日 |       |
| 八女地域       | 広川町梯①        | 極少      | 1.0  | 6月11日 |       |
|            | 広川町梯②        | 極少      | 1.0  | 6月11日 |       |
|            | 八女市黒木町今①     | 極少      | 1.0  | 6月11日 |       |
|            | 八女市黒木町今②     | 少～やや少   | 2.5  | 6月11日 |       |
|            | 八女市黒木町野田山①   | 極少～少    | 1.5  | 5月22日 |       |
|            | 八女市黒木町野田山②   | 極少      | 1.0  | 6月11日 |       |
|            | 八女市立花町飛形山①   | 極少      | 1.0  | 6月11日 |       |
|            | 八女市立花町飛形山②   | 少       | 2.0  | 6月11日 |       |
|            | 八女市立花町山崎     | 少～やや少   | 2.5  | 6月11日 |       |
| 地域平均値      | 八女市立花町白木     | 少       | 2.0  | 6月11日 |       |
| 1.8        | みやま市山川町立山    | 中       | 4.0  | 6月11日 |       |
|            | 少 みやま市山川町河原内 | 少～やや少   | 2.5  | 6月11日 |       |
| 福岡・筑豊・京築地域 | 筑紫野市天山       | 極少      | 1.0  | 6月6日  |       |
|            | 筑紫野市山家①      | 極少      | 1.0  | 6月6日  |       |
|            | 筑紫野市山家②      | 極少      | 1.0  | 6月10日 |       |
|            | 筑紫野市吉木       | 少～やや少   | 2.5  | 6月6日  |       |
|            | 糸島市本         | 極少      | 1.0  | 6月6日  |       |
|            | 糸島市高祖        | やや少～中   | 3.5  | 6月6日  |       |
|            | 宗像市山田        | やや多     | 5.0  | 6月7日  |       |
|            | 宗像市王丸①       | 少       | 2.0  | 6月7日  |       |
|            | 宗像市王丸②       | 極少      | 1.0  | 6月7日  |       |
|            | 宗像市王丸③       | 極少      | 1.0  | 6月7日  |       |
|            | 飯塚市庄内町高倉     | 極少～少    | 1.5  | 5月20日 |       |
|            | 田川市猪国①       | 極少      | 1.0  | 6月10日 |       |
|            | 田川市猪国②       | 極少      | 1.0  | 6月10日 |       |
| 地域平均値      | みやこ町勝山大久保①   | 少～やや少   | 2.5  | 6月10日 |       |
|            | みやこ町勝山大久保②   | 極少      | 1.0  | 6月10日 |       |
|            | みやこ町犀川大坂     | 極少      | 1.0  | 6月10日 |       |
|            | 1.7 みやこ町犀川木山 | 極少      | 1.0  | 6月10日 |       |
| 少          | みやこ町犀川下高屋    | 少～やや少   | 2.5  | 6月10日 |       |
| 平均         |              |         | 1.9  |       |       |

注 1) ヒノキ球果着生量の評価と値は、右図・表に示す球果結実量に基づく  
注 2) 調査地点に植栽されているヒノキを可能な限り調査し、総合的に判断

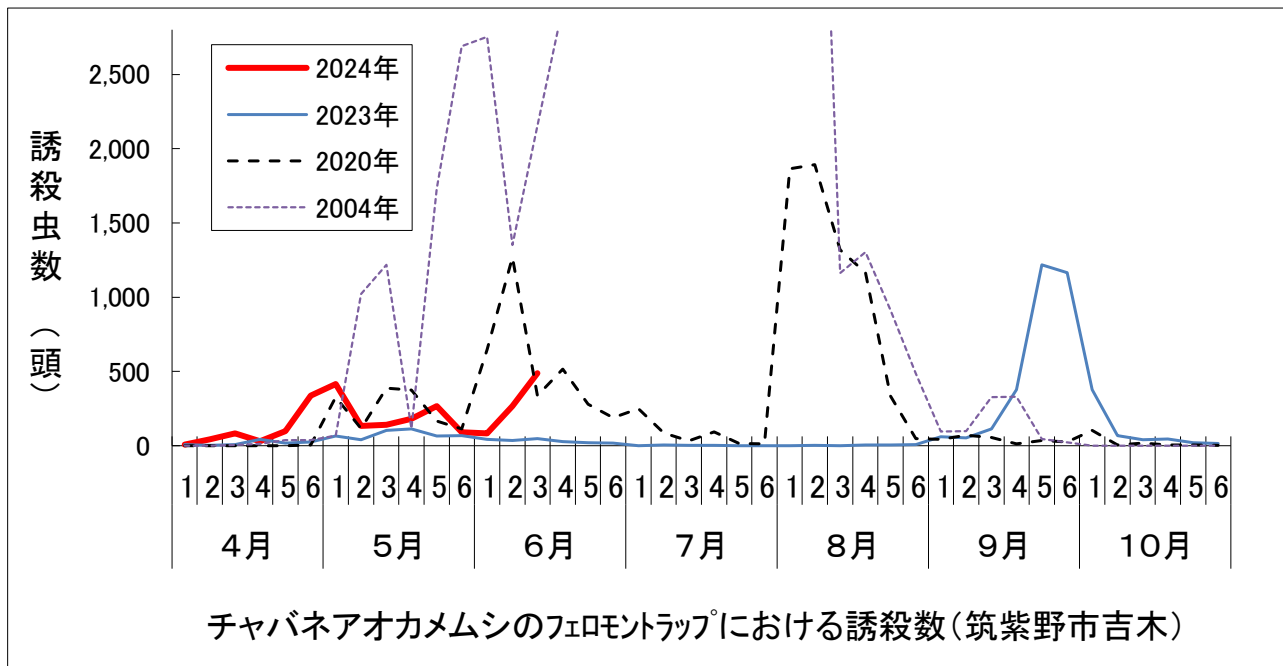


| 評価  | 値 | 量                                             |
|-----|---|-----------------------------------------------|
| 極少  | 1 | 一部の樹では上部に球果が見られるが、多くの上部には球果がない                |
| 少   | 2 | 球果が全くない樹も見られるが、多くの樹の上部には球果がある                 |
| やや少 | 3 | 球果が全くない樹も見られるが、多くの樹の上部には球果があり、一部の樹では中央部にも見られる |
| 中   | 4 | 中央部まで、球果が見られる樹が多い                             |
| やや多 | 5 | 多くの樹では中央部まで、多くの球果が見られ、一部は下部にも球果がある            |
| 多   | 6 | 下部まで、球果が見られる樹が多い                              |
| 極多  | 7 | ほとんどの樹で下部まで、多くの球果が見られる                        |

ヒノキ球果の評価

チャバネアオカメムシの越冬量及びヒノキ球果結実量の推移

| 年/項目       | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 |
|------------|------|------|------|------|------|------|------|
| 越冬成虫数(頭/㎡) | 3.8  | 0.8  | 5.0  | 0.3  | 0.8  | 1.1  | 2.3  |
| ヒノキ球果着生量   | 評価値  | 4.4  | 3.6  | 2.0  | 4.5  | 4.4  | 3.7  |
|            | 程度   | 中    | 中    | 少    | やや多  | 中    | 中    |



## 6 防除上注意すべき事項

- (1) 果樹カメムシ類は夜温が高くなると活動が活発になるので、気温の推移と予察灯やフェロモントラップでの誘殺数が増加する時期と量に留意し、果樹園への飛来状況の把握に努める。  
発生時期や発生量は地域や園によって大きく異なるため、把握のための観察は一部の樹だけではなく、園全体の樹について行う。
- (2) モモ・ナシなど春季に結実する果樹については、例年より早く被害が発生する恐れがあるため、飛来状況を確認し、防除や袋掛け作業を徹底する。また、果樹カメムシ類は広範囲に移動することから、薬剤散布は広域で一斉防除を実施することで、高い防除効果が期待される。
- (3) 今後の発生状況については、病害虫防除所ホームページ (<http://www.jppn.ne.jp/fukuoka/>) を参照する。

病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

- ① 福岡県病害虫防除所のホームページ  
URL: <https://www.jppn.ne.jp/fukuoka/>  
または右のQRコード



- ②X (旧 Twitter) の  
本アカウント (福岡県農作物病害虫情報)  
URL: [https://twitter.com/PPDPO\\_Fukuoka](https://twitter.com/PPDPO_Fukuoka)  
または右QRコード

